令和6年6月12日 開催

常任委員会会議録

箕輪町議会

総務産業常任委員会審査会議録

1. 常任委員会日程 令和6年 6月12日
2. 会議を行った場所 箕輪町役場 301委員会室
3. 委員会審査順

審査順序	課 等 名	ページ
1	総 務 課	2～17
2	企画振興課・みのわの魅力発信室	17～22
3	住民税務課	23～24
4	みどりの戦略課	24～27
5	商工観光課	27～30
6	建 設 課	30～32
7	水 道 課	32～38
8	会 計 課	38
9	議会事務局・監査委員事務局	38

議事のでんまつ

午前10時15分 開会

【①総務課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、ただいまの出席議員は7名でございます。ただいまより総務産業常任委員会を開会いたします。本日の会議を開きます。オンライン審査会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に7番 中澤議員、10番 金澤議員の兩名を指名いたします。よろしくお願いいたします。

それでは、委員会審査に先立ちまして、担当課より異動職員の紹介をお願いいたします。よろしくお願いいたします。

○毛利総務課長 それでは、この4月に人事異動がございまして、課長職に変わりはありませんけれども、係長の異動がございましたので、異動のあった係長の自己紹介をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○那須総務係長 総務係長の那須と申します。よろしくお願いいたします。

○市川危機管理係長 私、課長ではありませんけれども、係名が変わっております、昨年度までは防災セーフコミュニティ推進係という長い名称でございましたが、セーフコミュニティの関係は新たな事業ということで、くらしの安全安心課のほうに移っております、危機管理業務を担当させていただくことになりました。危機管理係長の市川です。よろしくお願いいたします。

○小野危機管理課長 危機管理係の担当係長を仰せつかりました小野と申します。よろしくお願いいたします。

○竹腰ゼロカーボン推進係長 総務課ゼロカーボン推進室ゼロカーボン推進係長の竹腰幸太と申します。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いいたします。

○毛利総務課長 以上でございます。よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、最初に総務課に係る付議事件の委員会審査を行います。議案第3号 箕輪町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定についてを議題といたします。説明を求めます。毛利課長

○毛利総務課長 議案第3号 箕輪町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例改正でございます。これに関しまして、担当の危機管理係長が説明をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 市川係長

○市川危機管理係長 議案第3号 箕輪町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について、ご説明申し上げます。提案理由でございますけれども、一般職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律が今年4月1日に施行されたことに伴いまして、同日に施行された非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令で定める非常勤消防団員等の損害補償に係る補償基礎額について、最近における社会経済情勢に鑑み改正が

行われたため、町の条例の一部を改正するものであります。

議案書の3ページ、新旧対照表をご覧ください。第5条第2項第2号ですが、消防作業従事者等の補償基礎額の最低額が下線の部分でございます。こちらが政令で8,900円から9,100円に引き上げられたことによりまして、同額に改正させていただくものであります。また、第5条に係る別表、下のほうにございますけれども、こちらにつきましても政令の補償基礎額の引上げに合わせ、それぞれ同額に改正させていただくものであります。

議案書の2ページにお戻りいただきたいと思っております。こちらには附則がございますが、この条例を公布の日から施行し、政令に合わせ令和6年4月1日から適用するものであります。また、経過措置といたしまして、改正条例の適用日前に支給すべき事由が生じた損害補償及び適用日前に支給すべき事由の生じた適用日前の期間に関わる傷病補償年金等については従前の例によることとしております。説明は以上となります。よろしく願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 議案第3号についての説明が終わりました。

質疑を行います。質疑はありますでしょうか。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 以上で質疑を打ち切ります。

議案第3号について討論を行います。討論はありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論はなしと認めます。

議案第3号について採決を行います。箕輪町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について、可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 異議ないものと認め、可決すべきものと決定しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

続いて、議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第2号)についての説明を求めます。毛利課長

○毛利総務課長 議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第2号)でございます。

このうち総務課に関係する部分につきまして、予算書のページを追いながらそれぞれ担当係長から説明をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 那須係長

○那須総務係長 では、一般会計補正予算書に基づきまして説明をさせていただきます。

まず、歳入につきまして説明いたします。8ページをご覧ください。17款、県支出金の02目、総務費委託金の一番下の20経済センサス委託金でございます。こちら令和8年度に予定されております経済センサスの調査につきまして、その準備ということで令和6年4月10日付で経済センサス調査区の管理に係る交付金についての通知、連絡がございました。その交付金額2万46円につきまして歳入を、予算要求をさせていただくものでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長

○清水人事係長 では、10ページをお願いいたします。23の諸収入になります。01の雑入でございます。雇用保険の公務負担分ということで、会計年度任用職員に係る雇用保険公務負担分として3万3,000円の収入を見込んでおります。

続きまして、歳出になります。12ページをご覧ください。05番の総務費でございます。0201の一般会費でございます。こちら、職員手当等、人件費の補正になります。人件費の補正につきましては、後ほど給与費明細書のほうで一括でご説明をさせていただきたいと思っております。

○13番 岡田総務産業常任委員長 那須係長

○那須総務係長 続きまして、0209集会施設建設事業費の補助金でございます。集会施設改修事業補助金の増になりますが、当初、松島コミュニティセンターと木下公民館のLED照明につきましての改修につきましては5年リースで予定されておりましたけれども、工事費、一括支払いということに変更となったために事業費の増額と補助率3分の1から2分の1に変更になりますので、そちらの補助金の増ということで要求するものでございます。

続きまして、15ページをご覧ください。02款、総務費の0289経済センサス費でございます。先ほど歳入要求のほうでも説明させていただきました、経済センサスの調査区の管理経費の市町村交付基準に基づきまして調査員の報酬、消耗品費、県とのやり取りに係る郵券料などの通信運搬費につきましてそれぞれ補正要求させていただくものでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 清水係長

○清水人事係長 では、30ページをお願いいたします。給与費明細書の一般職の分になります。こちらにつきましては当初予算で見込んでおりました人員配置から、4月1日付の人事異動がございましたので、その配置の相違に伴いまして補正を行うものとなっております。

(1)の総括でございます。一番下の比較の欄をご覧ください。上段になりますが、職員数としてはマイナス1となっております。お給料のほうマイナス311万円、職員手当がマイナス1,696万2,000円で共済費マイナス138万9,000円、合計としまして2,145万1,000円の減となっております。下段になりますが、会計年度任用職員でございます。こちらにつきましては4名の増、それに伴いまして報酬が460万5,000円、職員手当が84万8,000円、共済費62万円、合計としまして607万3,000円の増でございます。給与費の職員給与費マイナス311万円の内訳でございますけれども、(2)番の増減額の明細の欄をご覧ください。こちら内訳としましては、昇給に伴う増加分としまして301万2,000円でございます。こちら課長、課長補佐、係長に昇任した職員の分でございます。その他増減分としましては、地域移行による減ということでマイナス143万4,000円でございます。また、最初の(聴取不能)ということでマイナス268万8,000円でございます。続いて、職員手当の内訳でございます。こちらにつきましては、課長昇任等による管理職手当等の増ということで111万6,400円、また人事異動に伴う減ということでマイナス168万8,000円で退職による減でマ

イナス45万7,000円の減、大きなものとしましては退職手当負担金の引下げ率の変更によりまして減となる金額が1,597万1,000円となっております。こちらの退職手当の負担金でございますけれども、一律に一般職の職員が今まで1,000分の170であったものが1,000分の140に引き下げられたことによるものでございます。説明は以上となります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 第13号の一般会計補正予算（第2号）について、総務課に係る部分の説明が終わりました。

質疑に移ります。質疑はありますでしょうか。よろしいですか。

（「なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑はありませんので、質疑を打ち切ります。

議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算について討論を行います。討論ありませんでしょうか。

（「なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

採決を行います。議案第13号について、総務課に係る部分について原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ないものと認め、可決すべきものと決定いたしましたので、本会議でその旨報告をいたします。

議案は以上ですか。

○毛利総務課長 以上です。ありがとうございました。

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、議案が終わりましたので協議会に移りたいと思います。何かありますでしょうか、総務課からは。

○毛利総務課長 ございません。

○13番 岡田総務産業常任委員長 いかがですか。

○4番 平出委員 4月の人事異動で課長兼務は解消してきたということでいいんでしょうか。

○毛利総務課長 全ては解消はできていないです。

○4番 平出委員 それで、若い皆さんが係長になって頑張っていると思いますけど、その辺の状況がもし分かったらというか、状況を、いい面、竹腰係長にお聞きしたいんですが、と佐藤係長に。

○13番 岡田総務産業常任委員長 指名がありましたけど。竹腰係長

○竹腰ゼロカーボン推進係長 私も経験が、ゼロカーボンについては住民環境課のときから合わせてこれで1年半になるんですけれども、そこでそのまま係長に上げていただいてということで、知識的にまだ不足しているところもありますし、内容的に分かっていないところもあるんですけれども、室長、課長、課長補佐等、課の皆さんにいろいろ教えていただきながらやっておりますので、まだまだなところもありますけれども、とてもやりや

すい環境の中でやらせていただいていますので、しっかりと業務を進めていけるように、若いとか関係なくしっかりやっていけるように頑張りたいというふうには思っております。すみません、そんなところでよろしくをお願いします。

○小野危機管理課長 私も同じ係の中で課長にさせていただいたわけですがけれども、1月に大きな震災もありましたので、そういったことも含めてしっかり危機管理をやっていけということかなということで、さらに勉強しながら箕輪町のためになる仕事をしたいなという気を持っております。一方で、その係長というか、係をまとめるとか、そういったことが初めてなりますので、そういったところは近くに係長の皆さんの働き方を学ばせていただきながら、これから高めていきたいなというふうに思っております。以上です。

○4番 平出委員 ありがとうございます。若い感性で箕輪町を引っ張っていってもらいたいと思います。よろしくをお願いします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかいかがですか。よろしいですか。中澤委員

○7番 中澤委員 清水さん、今年の4月の採用を見ておって、箕輪町の方はゼロだったということをお伺いしたんですけれども、来年の見通しはどうですかという話と、今年採用された人たち、過去の人でもそうなんだけど、町外から来られた方、職員になってからは箕輪町に住んでおられるんでしょうか。

○清水人事係長 質問のありました昨年度の採用の方ですけれども、一般職につきましては町内出身の方がゼロでございます。保育士の中には町内出身者がおりますので全くのゼロということではございません。今年度の今現在、来週の月曜日までが募集期間で採用の応募しているところですが、現状としまして、昨年よりも出足はちょっと鈍いかなというのが正直な感想であります。応募している方の中ではやはり町内出身者もいらっしゃれば、やはり町外の方のほうが多いという印象でございます。実際に採用された後、町内に住んでいるかということですのでけれども、昨年、一昨年に入庁された方についてだけで申し上げれば、町内のほうに住所を移して住民票を置いて住みながら勤務していただいている状況です。

○7番 中澤委員 その移していただいているというのは結構なことですけれども、移すような働きかけは最近ですか、そういう形。

○清水人事係長 採用の募集の段階で一般職と保育士につきましては、町内に住所を有する、採用後、町内に住むことというのが要件になっておりますので、その要件を満たした人を採用しています。

○7番 中澤委員 ありがとうございます。

○12番 中野委員 受験者は、町内の人はいतんですか。

○清水人事係長 受験者は町内の人もあります。

○12番 中野委員 今年採用の4月1日から入る人も。

○清水人事係長 そうですね。

○12番 中野委員 そこは結構いろんなところに、箕輪町はなかなかイベントを起こし

たりいろいろしても職員の人に来てくれないねという声が結構あって、それは箕輪町に住んでいなかった人たちだから愛着がないんじゃないかという話が結構あるんですよね。箕輪町の職員はその箕輪町出身者の割合がほかの自治体に比べて少ないっていう声があって、だから箕輪町出身の人でも町役場を受験する人は少ないかなと今思ひまして、なかなかですけど。

○13番 岡田総務産業常任委員長 そういう統計がどこかにあるんですか、統計というか、感覚ですかね、そのイベントで少ない。

○12番 中野委員 誰かが調べたんだと思うんですよ、私何か聞いたんですよ。箕輪町はその比率が少ないからなみたいなこと言われて、それがイベントとかに顔を出してくれないのとはつながらないと思うけど、でも、そういう町で起こっていることに対するその職員の愛着というところで見ると、地元を知っている職員の人が出てくれるのっていいな。火事があって、富田のどこどこへ行けて、富田はどこと言われるよりは何かちょっと。

○13番 岡田総務産業常任委員長 町長が富田は木曾郡だと言っていたから、町の職員に人気、そうかもしれない。

○12番 中野委員 もっと人気があるといいなと思いました。人気が出る職にしたいなと思うけど。

○3番 南委員 いろいろな困り事とか値上げとかがやっぱりあることとか、自分が住んでいると切実なんですけどやっぱり、箕輪町にいろいろ値上げがあったり、困難になったときに、うちのところは（聴取不能）だからいいやとなりがちかな、人として、（聴取不能）として、南箕輪はいいから。やっぱり自分事として町民のためじゃなく自分のことでもある、みんなのためになると思ってお仕事する人が選ばれてほしいというので私も町民の人とかが多いといいなと思います。

○清水人事係長 町民の方を採用するというわけではないので、やっぱり一定の基準で採用をもちろん公平な目でしておりますので、その辺、出身の住所要件を設けているということではないということをご理解いただきたいなということと、あと町外の出身者の方を採用した後、その方たちが町に愛着がないのかということとそういうわけではなく、自分の働く町であり、自分が守っていくじゃないですけど、そういった町のことなので、採用された職員の方たちは、それはそれでまた新しい視点で町のことを見ていただいて、しっかり定着していただいているのかなというふうに私は感じています。

○4番 平出委員 おおよそでいいんですけど、どの地区の出身の方が採用。

○清水人事係長 上伊那エリアとか、県外からの採用があると思います、ざっくり言うと。

○4番 平出委員 一般職の中で。

○清水人事係長 個人のことなのでどこまで申し上げていいかということですけども。

○4番 平出委員 エリアでいいんだけど。

○清水人事係長 町外の出身の方、上伊那エリアの方もいらっしゃいますし、長野県内の

方もいらっしゃいますし、県外の方もいらっしゃいます。長野県外の方ですとか、長野県外の上伊那より離れた市町村から採用になっている方につきましては、全くゆかりがないわけではなく、町内にゆかりがあったり、例えばインターンには町の役場を受けたいということで、事前にもう既にインターンで移住をしてくださった方であったりとか、一定の出身の住所が違っても箕輪に何かしらのゆかりのある方ではあるということです。

○4番 平出委員 そういう方なら。たまたまうちの近所は息子が駒ヶ根市役所に入っているんだけど、箕輪で落ちちゃったのか、受けていないのかよく分からんけど、そういうこともあるんだなと、今ふと思いました。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかに、いかがですか。南委員

○3番 南委員 ここで聞くのがちょっと妥当か分からないんですけど、さっきの保育士さんのことなんですけど、正規職員がマイナス1で会計年度がプラス4とかいう判断というのが、これだけこども真ん中と言っているんだから、正規職員プラス4でもいいんじゃないかと思っていて、そういう判断というのは誰がどこで、そういうことの補正予算だったら喜んでと思いますけど、どうなんですか、誰のため指示をされた、誰の意思なのか、そういうことが。

○清水人事係長 最終的には理事者関連にはなりますけれども、このマイナス1というのは予算のときにはまだ退職の意思を示していなかった職員の予算を計上したんですけれども、家庭の事情で急遽退職となった職員が出てきてしまったというものでマイナス1でというような概数です。職員数は一率で減らしているということではありません。

○3番 南委員 せっかくプラス4になるところで、そこを正規にする判断を、正規にしませんかというのが理事者じゃない、内側から言っていくことはできないんですか。

○清水人事係長 プラス4にできますという、そもそもがそういう役場の中の職員の定数というのが条例で決まっていて、何人しか採用ができないという枠の中で人員を配置させていただいています。なのでこども真ん中といったときに、こども未来課さんとか、学校のところとかといったところに重点的に人員配置を過去に比べればしているのが現状です。それは正規も会計年度も増えているという状況でございますけれども、限られた人数の中で人員を配置しなければならないので、どうしても不足の部分につきましては会計年度さんを採用していくというところもあります。今回の4名につきましては、専門性を持った方の採用というような形になっていまして、外国人相談員さんであったり、生活相談室を新しく設けましたので、その相談員、また、企業誘致を進めている産業振興課、商工観光課のほうの企業相談員であったり、そういった専門性を持った方を4月に採用している、そういった状況です。

○3番 南委員 であるならば、今の話は分かったんですけど、これだけ保育士さんの負担とか言われていて、誰でも通園とかいうのも始まっている段階で、正規職員はもっと増やすというような方向であるべきだし、そういうことの補正とか、あと条例訂正もいっぱい出ているんだしたら、その条例だって人数を変えたっていいと思うんですよね、積極

的に。そこをもうちょっと子育てに厚くしていくことを、理事者がどう言おうと内側からみんなで働きかけをしてほしいと思います。お願いします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 だそうです。

○3番 南委員 内側に熱いものがあれば、今、だってこれだけ子育て真ん中と言っているんだから、大きく変えましたと、ここで条例訂正しましょうと上がってこないかなと思っています。

○13番 岡田総務産業常任委員長 意見ということでよろしいですか。金澤委員

○2番 金澤委員 名札の着用規定というのは縛りがあるのはどういう項目があるんですか、自治区会ごとに決めるとか、どういう箕輪町の場合に名札の規定の縛り、例えば縦横何cm以内とか、何か縛りが。

○毛利総務課長 特にそんなものはないです。

○2番 金澤委員 ないということは、任意に大きさとかデザインも変えられる。

○毛利総務課長 そうですね、これの前はもうちょっと小さい、こんな小さいぐらいのクリップで留めるような名札でした。

○2番 金澤委員 今度は70周年のタイミングで変える場合には、目的とか方向性とか。

○毛利総務課長 基本的にはこの形なんだろうなどは思いますけれども、写真だとか、課だとかいろんなものの情報が詰まっているんですけど、これをぱっと見てすぐ理解できる人はあまりないので、何が必要で何が不要なのかというところをちょっとまた考えさせていただきたい案件だと思っています。

○2番 金澤委員 職員からどうしても顔が入っていたほうがいいよとかいう人、そういう人はいない。

○毛利総務課長 実はこの写真、20年近く前の。そのぐらいのレベルの扱いをしているので、不要でしょうということだと思うんですけど。こういうものになり始めて20年ぐらいになるので、平成15年前後ぐらいに県が始めて、それで市町村がやるようになったかなという感じはあるんですけども。

○2番 金澤委員 来年が70周年なもんでたまたま。

○毛利総務課長 そうです。70周年の冠にして何かちょっとそういうことでPRしながら名札もつくったらいいじゃないかという話をいただいています。

○12番 中野委員 身分証明だもんね、でもね、いろんな町の人とか、出かけるときに身分証明になるからそこで。

○2番 金澤委員 そうそう、外へ行くときはいいんだよね。ほかの自治体との交換会とか、そういうときというのは、そういう名札のほうが逆にかえってお互いの存在を認識し合うためにいいと思うけど、庁内で仕事をするときは用がないので。

○毛利総務課長 そうですね、世間一般ではそういうふうに見直しがかなり進んでいるとか、そんな事例がいっぱい出てきています。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか。平出委員

○4番 平出委員 川合室長に、岡田委員からの質問もあったんだけど、太陽光の指針について議会に説明なりをする機会をぜひ設けてもらいたい、意見交換をしたいので、その点をよろしくをお願いします。

○川合ゼロカーボン推進室長 これは議会を通じて言って、私の一存でどうこうすることがちょっとできないので、ルールがあるんですかね、議長さんに言うのか、ちょっとルールが。

○4番 平出委員 また委員長を通じて。

○川合ゼロカーボン推進室長 よろしくをお願いします。

○4番 平出委員 お願いします。

○14番 寺平委員 先ほどの名札の件、大した話じゃないですけど、ほかの名札の件があったというのは、大した話じゃないんですけど、せっかくなので、ほかの市町村と比べて役場の職員、バッジをつける習慣はない。ほかの自治体職員の人はさっきの身分証明という話もあったんですけど、職員バッジって昔からなかったんでしたっけ。

○毛利総務課長 事務員章というのはあったんですけども、何年か前に廃止にしました。

○14番 寺平委員 廃止になっちゃった。どっちかっていうと僕、サラリーマンをやっていたりしたら、バッジをつけていると信用力なんですよ。だからあったほうがいいなと思うんですけど、廃止されたということは理由があるんで。

○10番 金澤委員 清水さんのそれは何、もみじちゃんの。

○清水人事係長 これはゼロカーボンの推進を町でPRしているところで。

○毛利総務課長 今までセーフコミュニティのを使っていたんですけど、認証を継続しないということで別のものを作成いたしました。

○10番 金澤委員 そこは普通の町民に配布したりしているのではない。

○毛利総務課長 そうですね。一応、職員にゼロカーボンを職員全体で進めましょうということで、職員のほうには対応しました。もしでしたら、委員の皆さんもつけていただいて、PRして。

○10番 金澤委員 そうですね、僕は喜んでつける。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ちなみに前廃止になったものというのはどういうバッジだったんですか。

○毛利総務課長 町の町章があって、真ん中、丸に3があるその真ん中に事務吏員の吏の字が入っていた。

○14番 寺平委員 そのバッジというのはもう残っていない。

○毛利総務課長 人事部会で回収した。

○14番 寺平委員 町長ぐらいつけたほうがいいと思うんです。ほかの市町村長が並ぶ中で、うちの町長だけが何もバッジをつけていないんですよ。そうするとちょっと見た目的にどうなのかなということもあるので、ちょっと検討して。

○3番 南委員 公用車のことなんですけど、私もちょっと調べが足りていないので伺い

たいんですけど、これまでの公用車ですと耐用年数がどれぐらいのスパンでの更新だったんですか。

○毛利総務課長 センターラインは10年、10万キロ、予算要求の基準がということなんですけど、大体1,500ccぐらいの車そのぐらいで、軽がそれよりちょっと短いぐらいですね、9年とか、2,000cc以上の車になると11年というような、そんなぐらいの基準で。

○3番 南委員 ガソリン車と交換しないかん。

○毛利総務課長 そうですね。

○3番 南委員 EVも昨日、毛利さんが10年とおっしゃっていたんですけど、多分10年もたないんですよ。8年ぐらいで大体バッテリー交換となるので、だからこれまでよりも早いスパンで変わってくると思うので、（聴取不能）がそういう基金なもの、その辺の計画とかはどうなっているんですか。

○毛利総務課長 そうですね、昨日10年、10万キロと言ったのは、今のものを更新するときという話の中で、今の車が10年、10万キロぐらいで更新をしていく、その更新のタイミングで計画的に変えていきますというお話をさせていただいたのと、EV車は本当にちょっとどのぐらいもつか分からないので。

○3番 南委員 そこまではもたないし。

○毛利総務課長 やってみなきゃ分からないかな。

○3番 南委員 バッテリー性能も下がってくるので、もっとどんどん走らなくなるので、その辺を考えられているのかなというのは。

○毛利総務課長 ただ、今一番古いのは何年ぐらい乗っているんだっけ、公用車。安協で使っていた車が一番古いんですけどね、今もまだ使っているんですよ。

○3番 南委員 15年ぐらい平気で普通もちますよね、今、20年近くもつのもあるので、それが多分8年ぐらいで今の段階のもので、サクラとかだと長くて8年で。

○毛利総務課長 昨日もお答えしたと思うんですけど、圧倒的に近場使いなんですよね。だから、遠出すると蓄電の能力が80%落ちていくとかいうのをシミュレーションしているんですけども、圧倒的に近場使いであればもう少し使えるんであろうということですけど。

○3番 南委員 でも、ちょっと使って、充電の回数も多分多いと思うんですね、ここで頻繁に、バッテリー性能も下がるし、だから町長もいきなり100%にしないと行ってたので安心したんですけども、もうちょっと年数が経つともっと性能がいい車が出てくると思うので、そこの台数をいきなり増やすんじゃなく、ちゃんと1年使ってみてどのぐらいバッテリー性能が下がったかとかを見ながら慎重に、いきなり増やすのも、もう5台とか6台とか決めないで計画する。どんどん今変わっているじゃないですか、車業界も、欧米ももうEV、テスラも絶対みたいなことになっているので、ちゃんとその世界情勢とかを見て、無駄に安物買いみたいなこと、このままじゃない、高いものに無駄な買物をしないようにお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 という意見でした。質問は。中澤委員

○7番 中澤委員 ここ2、3年の状況でいいんですけど、いわゆる若手、20代とか、30代とか、40代もやることないので職員の方で辞めていってしまうとか、あるいは休職に入ってしまうというのが、町の実態をちょっと教えてもらいたいです。

○清水人事係長 ここ何年、数年というところですが、昨年度で言いますと、休職していた職員は3名おりました、現在2名につきましては復職を済ませております。

離職に関して言いますと、20代から40代の方で退職された方が昨年度は2名おりました。結婚を機に通えなくなってしまうというような方であったり、あとは違う職に、転職というような形で離職された方がおります。一昨年いっばいと少し多い時期がありまして、若い人の離職ということもありましたけれども、多くの方は次に自分がやりたい仕事をお持ちで、そこにチャレンジして、そこに採用になったということで離れていったという方がいらっしゃいます。

○7番 中澤委員 今おっしゃられるようなそういう前向きな、次の道を歩きたいからという、そういうのは僕は特に（聴取不能）やっぱり居心地が悪いからとか、そういうのだとあんまりよくないな、人を採用するのはそれなりの手間暇かけて採用して、10年とか20年とかをかけて人を育てているわけだから、そういった人たちがこの職場で終えるみたいなことは大事だと思うんだよね。要するに選択をして狭くて採用した職員というならちゃんと全うできるような雰囲気、環境というのは大事だと思う。そういう努力をしてほしいなというふうに思います。そんな感じかな、これは特に答えは要らないけれども、説明に来ていた人が来なくなっちゃったら、係長以下ぐらいの人は分からないんだよ、私から見ていると、辞めたかどうか。

○竹腰ゼロカーボン推進係長 先ほど南委員さんがお尋ねになった電気自動車ですけれども、一番古いとされている電気自動車、軽の箱型のものですけれども、平成24年8月に取得をしております、現在も、三菱、12年目ですね。

○3番 南委員 今ある、使っている。

○竹腰ゼロカーボン推進係長 使っています。

○3番 南委員 であれば、その台数、10年とかで更新しないことも考えられるということですね。

○竹腰ゼロカーボン推進係長 そうですね。

○3番 南委員 なるべく。

○12番 中野委員 そうしていたら効果は出るよね。

○3番 南委員 どんどん年数がたつほど性能がみんなよくなるから、買うと決めないで。

○12番 中野委員 あそこの充電する場所はもう変わらないんだよね、しょうがないんですよね。

○竹腰ゼロカーボン推進係長 あれは臨時的な場所です。

○12番 中野委員 1年間なんでしょう。

○竹腰ゼロカーボン推進係長 1年間。この裏の整備が終われば裏で今度は充電設備を

(聴取不能)

○12番 中野委員 (聴取不能) という選択はなかったのかなと思って、身障者とかの人たちが止める駐車場4台を潰しての充電器だから、でも、玄関の東側だったらそれはなかったかなと思って、本当に改めてちょっと今日も見えて思ったんですけど、電気を引く関係であそこなんですか。

○竹腰ゼロカーボン推進係長 仮設のところについてはこの庁舎の周辺整備工事の関係で北側駐車場の充電。

○12番 中野委員 それは分かっている。

○竹腰ゼロカーボン推進係長 仮設の関係で、電気の電力を持ってくるところである場所しかなかったというのが正直なところで、壁際というか、西側の壁際、フェンス際ですか、も考えたんですけども、工事車両の出入りの関係で、ちょっと幅員の関係もあって危険性があるんで今の場所に設置をさせてもらったんですけども、思いやりパーキングというんですか、この4区画については、今現状の路面にマークがついてるところはEVの関係で止められなくなっているんですけども、その南側に4台ちょっと確かに分かりにくいんですけども、緑のポールとあと紙を貼り付けて、ここが思いやりパーキングですよというのは、4台分は、同じ台数は確保していますので、そういうことでご理解いただければと思います。

○12番 中野委員 増やしているんですか。分かりにくいけど増やしている。

○3番 南委員 臨時と言っても1年は長いんで、もう路面にぱっと書きちゃって、ペンキの出る(聴取不能)それぐらいにするとかしないと、だから例えば都会でシルバーシートがあって、そこにコンセントがあるからその上にパソコン、スマホを充電しています、それでシルバーシートが使えませんかと言っているようなものなんで、その意識というか、どう見られるかというところはもうちょっと職員の人々が敏感になっていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

○竹腰ゼロカーボン推進係長 確かに私も昨日すぐ見に行ったんですけども、分かりにくいし、ちょっとポールが止めるときに邪魔になるなという、ポールというかコーンですか、邪魔になるなというのがありましたので、もう少しちょっと工夫をしたいと思います。

○3番 南委員 そういう身障者の方とかがないがしろにされているイメージは、それよりも技術が優先なのか、人よりも技術が優先なのというのが、態度が見えます。以上。

○12番 中野委員 人材のことに戻るんですけども、(聴取不能)さんの、若い人は辞めちゃうんですけど、そうじゃなくて、じゃあキャリアで採用した人もいますよね、何人か社会人の人の採用、そういうのは効果とかあるんですか、新しい風が入ったとか、どうなのかなと思って。

○清水人事係長 社会人採用の方も毎年何人か入っています。一昨年については、特に社会人採用の方が多く入っていただいています。新卒の方と比べると社会人経験もおありなので、一定の知識や経験もあってやっていただいているというところもありますので、そ

ういった意味では即戦力ではないですけども、公務としては新人ですが、一定程度の知識であったり、これまでの職で培ったものを生かして働いていただけているというふうに感じています。

○4番 平出委員 9月に予定している防災訓練、いろいろ新しい取組も考えられているんですけど、ちょっと具体的に新たに外国人だとか、夜の訓練、そこら辺はちょっとどうなっているか、今年の特徴的なところを教えてください。

○市川危機管理係長 ちょっと防災訓練に関してはまだ内容を詰めているところなので、はっきりしたことはまだ申し上げられないけれども、夜の防災訓練に関しては、職員をメインに考えていまして、非常参集訓練、参集するだけではなくて、実際に本部の立ち上げみたいなこともできたらいいかなというふうに思っています。災害はいつやって来るかは分かりませんので、ちょっとそこはあらかじめこの日というふうに触れずにやろうというふうに思っています。そんな中でどんな形で本部の設置ができるかというのをちょっと見られたらなというふうに思っています。

あと地域のほうとしては、これは総務課サイドの話ではないんですけども、教育委員会のほうになりますけれども、夏休みの寺子屋教室ですかね、そこに附随する形で宿泊体験の場を提供できる分館に対して費用の助成をするというようなことを始めていると聞いていますので、今年やりたいというふうにおっしゃっている地区もありますので、ちょっと協力できればなというふうに思っていますけど、そういう公民館に泊まるというのはそんな体験も、訓練というところまでちょっといくものではないかもしれませんが、そういう取組をされる分館があると聞いてはおります。

○3番 南委員 今の関連して。伺っていて思ったんですけど、せっかくみのわBASEができたんで、分館とかじゃなくて、みのわBASEで1回本当に宿泊、宿泊じゃない、避難想定で1泊しましょうみたいなのをイベントでやってもいいかなと今思いつきました。実際起きたと想定して泊まったらどんな感じか、やってみると何が困るとか分かると思うのでそういうのを、すぐじゃなくても企画してみたらどうかと思いました。

○市川危機管理係長 みのわBASEでも避難所、当然災害時の二次避難所として位置づけしておりますけれども、完成と同時にしておまして、パーティションがありますよね、それを並べたときに大体一梁に4人家族が入れるぐらいな想定でいるんですけど、それでいて4人入ったという想定で大体130人弱ぐらい収容できるかなという、そういう見立てをしました。ただその130人弱というのはフリースペースも含めての活用した場合の話でありまして、ちょっと訓練でフリースペースを使うというのは、カフェの営業とかもされていたりするので。

○3番 南委員 別に全部じゃなくて、例えば数人で。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ちょっと答えているときに。

○市川危機管理係長 部分的な話になってくるかなとは思いますが、ちょっとまたそういうことは今後検討していければとは思っています。

- 3番 南委員 大規模じゃなくていいんで、実際泊まるとどうなのかなという、避難体験してみようみたいな子供も含めて、夏休みなどで体験すると面白いかなと思いました。
- 市川危機管理係長 ありがとうございます。
- 4番 平出委員 さっき防災倉庫にあったパーティションというのはどういうもの。
- 市川危機管理係長 屋根のない、壁だけの。
- 12番 中野委員 高さとか。
- 市川危機管理係長 高さですか。
- 12番 中野委員 どのくらいですか。
- 市川危機管理係長 高さは1メートル80ありますね。
- 12番 中野委員 じゃあ結構高いのね。能登で結構そこが話題になっていて、パーティションは用意されていたけど、低くて、歩いて体育館を見ると全部中が見えるみたいなことが結構言われていたから、どのくらいなんだろうと私も思っていました。
- 市川危機管理係長 報告会でもありましたとおり、輪島の避難所のあれ、段ボール製のパーティションだったと思うんですけど、やっぱり丈が、あれは3尺ぐらいしかなかったと思うんですよね、そうするとやっぱり誰でも覗けちゃうということでプライバシーがちょっと守られなかったというのがありますので、そういうのを意識して高いものにしていいのかと、ちょっと導入した経緯は分かりませんが。
- 12番 中野委員 段ボールじゃないのかな。
- 市川危機管理係長 段ボールじゃないですね、屋根はないんですけどね。囲いだけのものになりますけれども。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか。ちょっとじゃあ私も2点ちょっとお聞きしたいのと、お願いをしたいんですけど、南箕輪で今6月議会に太陽光の条例が出ているんですけども、その中でちょっと面白いなと思ったのは、事業地にフェンスにつける名札というか、事業所のプレートがありますけど、あれに連絡先を義務づけるというふうな条例の項目があったんですけど、町内を見てみると、そのプレートがついてないところはあんまり見当たらないというか、そんな印象を受けたんですけど、箕輪町で例えばそういうところの把握とかはされていますか。その管理者にすぐ連絡が取れるようにプレートが大体ついている印象を受けたんですけど、南箕輪はそれを義務づけるということなんで、何か支障があるのかどうか、ちょっとお聞かせいただけますか。
- 小野危機管理課長 私のほうからお話しますが、まず、プレートについては、過去はその縛りがなかったんです。改正、改正を重ねる中で、プレートをつけなきゃならないということになって、それでまた県条例でもプレートをつけることになっていますので、これから、これからというか、（聴取不能）でやった認定を受けたものに関しては、改正法の後のやつ、ちょっと何年にしたか、ちょっと今すぐ出ないものなんですけど、その後はプレートはついていると思われま。
- 3番 南委員 大体ついているよね、看板を立てたりしますよね。

○13番 岡田総務産業常任委員長 でも、ついていないところがあるかもしれないということですね。

○小野危機管理課長 そうですね。

○13番 岡田総務産業常任委員長 分かりました。

もう1点ちょっとこれはお願いなんですけど、こちらは一般質問で順序立てて原稿をつくってやるんですけど、先回りの答弁をされてしまうことが多々あって、確認して、追求して、提案しようと思っていたことが先に質問したと違う答弁がされたりしてしまって非常に困ることがあるんですけど、あの辺の答弁書というのは川合課長が嫌がらせでつくっているんですか。

○川合ゼロカーボン推進室長 それは町長が答弁書、1本1本お電話で確認して、お聞きしたとおり4本届いています。けども、その4本をもしかすると一体化して町長が答弁されている。

○13番 岡田総務産業常任委員長 じゃあ町長の嫌がらせなんですね。

○14番 寺平委員 町長の癖だよな、先回りする。

○川合ゼロカーボン推進室長 そうですね、割とボリューム多く答弁したりすることがありますかねということで、私は忠実に。

○13番 岡田総務産業常任委員長 分かりました。

○4番 平出委員 平沢町長なんかは答弁書を書いたって全然違うこと言っていますよね。

○14番 寺平委員 町長によって違って、全然課と打合せと違う答弁があって、課長に言うと、読まないんです、キャラクターですよ、町長の。

○12番 中野委員 今のゼロカーボンの私ちょっと聞きたいなと思ったのは、中曽根の八幡神社の裏のところは、どこの部署が知っていたかなということを知りたいと思います。例えばゼロカーボンのところだけなのか、みどりも知っていたのか、建設も知っていたのか、役場の中であれだけ大きいものが建つときにどういう部署が知るのかな。

○川合ゼロカーボン推進室長 前のガイドラインによる届出なんですけども、現行も同じ運用しますけども、ほとんど関連課に全部回します。だからガイドラインに、これですね、副町長が一番頭なんですけども、ゼロ室以外に生活環境、今だと住民税務課になりますし、農業委員会、みどりの戦略課、建設課、水道課、文化スポーツ課、これは文化財の関係があるので、それから危機管理係、これは防災の関係でハザードマップの関係の影響があるかどうかというので、それだけの部署を回して。

○12番 中野委員 じゃあそこは全部知っていたんですね。

○川合ゼロカーボン推進室長 それで意見が出てくるとそれをこちらで業者とやり取りして、確認を取らせていただいています。この運用は変えるつもりはありません。

○3番 南委員 副町長なんですか、町長じゃなく。

○川合ゼロカーボン推進室長 決裁区分はちょっと事務的なものなので、副町長が決裁をしています。

○13番 岡田総務産業常任委員長 関連で、私、川合課長にも確認をお願いしましたけど、12月であそこの工事の完了予定というふうに出ていましたけど、あれ以降止まっているということについて確認はされていますか。

○川合ゼロカーボン推進室長 私もちよっと状況のほう、完了予定が延びるとか、早く終わるとか、その辺の状況、すみません、ちよっと確認ができてないんですけども、確認させていただきます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 改めて。

○12番 中野委員 100平米って測り直すということをやると。県への届出は1万だけど、9,999だったじゃない、届出は。あれはこっち側で測り直すみたいなことはあるんですか。

○3番 南委員 オーバーしてるとかね。

○12番 中野委員 それが全てなのかなと思うと。

○3番 南委員 じゃあドローンとかで、上から（聴取不能）

○12番 中野委員 1万の届出を回避するために9,999と思うと、測り方によってはとっちゃうことがあるから、どう確認しているのかなと思って。

○川合ゼロカーボン推進室長 これ森林伐採が伴ったものですから、その届出のほうの実を言うと影響してくるので、こちら側とすると、実を言うと太陽光パネルのkw数だけがゼロカーボン推進室なので、あっちのやつはみどりの戦略課のほうが重要になってくるので、あれは県の林務課と調整をして相談をして対応していた案件になりますので、ちよっとそこらも含めて確認を取らせていただきます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかにいかがでしょうか。

（「なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 特にないようですので、じゃあ総務課についてはこれで終わりたいと思います。ありがとうございました。

次の企画、議案がそんなにないということなのでこのままよろしいですか。じゃあ、企画にこのまま。

【総務課 終了】

【②企画振興課・みのわの魅力発信室】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、企画振興課・みのわの魅力発信室について、審査ではないんですけども委員会を再開したいと思います。特に議案がないということですので、協議会という形で進めていきたいと思います。

最初に、人事異動について紹介があるということですので、よろしくお願ひします。唐澤課長

○唐澤企画振興課長 おはようございます。今回の4月の人事異動になりますけれども、企画振興課につきましては、広報・交流推進の係長、今まで鈴木課長が兼務しておりましたけれども、配置となりましたので、係長のほうから自己紹介をさせていただければと思

いますので、お時間をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 境澤係長

○境澤広報・交流推進係長 広報・交流推進係長の境澤美幸と申します。よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 お願いします。

○唐澤企画振興課長 ありがとうございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 協議会ということで、特に担当課からないですか。

○唐澤企画振興課長 課のほうからは別にございません。

○13番 岡田総務産業常任委員長 じゃあ先ほどみのわBASEも見学させていただきまして何でも結構です、いかがでしょうか、ないかな、よろしいですか。ちょっと関係ないかもしれないですけど、藤澤係長、重機の講習に行かれているということで。

○藤澤財政係長 ありがとうございます。そんなつもりなかったんです。

○13番 岡田総務産業常任委員長 あれは自主的に。

○藤澤財政係長 趣味の会とかに。

○13番 岡田総務産業常任委員長 趣味の。

○藤澤財政係長 たまたま行ったら会場が本当プレオープンの日だったんです。それで運営さんとか、地元の市議会議員さんたちによって囲まれて、行政だからちょうどいいねという感じで、うまく新聞に載せられた。

○13番 岡田総務産業常任委員長 趣味なんですか。

○藤澤財政係長 趣味の一環です。

○13番 岡田総務産業常任委員長 一環。

○3番 南委員 でも、災害時とかに。

○4番 平出委員 箕輪の職員は基本的にああいう講習を受けて。

○藤澤財政係長 箕輪の職員はそんなことをしている場合じゃないだろうみたいなことを言われました。

○13番 岡田総務産業常任委員長 逆に。

○4番 平出委員 逆にやるべきだと思うよ。

○3番 南委員 どこで開催されたんですか、場所。

○藤澤財政係長 飯田。

○3番 南委員 それを箕輪町とかでもやってくれたら。

○藤澤財政係長 箕輪町ではなくて、小布施が本部なんですけど。

○3番 南委員 そうなんですよ、遠いから、こっちであるなら私も受けるんでよろしくお願いいたします。

○藤澤財政係長 飯田の方がちょうど近かったので、飯田があるなら飯田でいいかというぐらいなので。

○3番 南委員 アスリートみたい。

- 4番 平出委員 ぜひ役場が主導でそういうことをやってほしいね。
- 3番 南委員 そう、そう、やってほしい、意外に楽しいかも。
- 12番 中野委員 防災の経験かも。
- 3番 南委員 この辺から集まって来てでもいいじゃないね、みんなが講習を受けに、上伊那として。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 笑顔プロジェクトとは関係ないんですか。
- 藤澤財政係長 私がですか。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 その主催が。
- 藤澤財政係長 笑顔プロジェクトが主催。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 主催ではないのか。
- 藤澤財政係長 違う団体さんが指導するんですけど、元がでも笑顔プロジェクトなんかに（聴取不能）
- 13番 岡田総務産業常任委員長 辰野ではやっているじゃないですか、笑顔プロジェクトの。
- 藤澤財政係長 辰野も令和3年度に大きな災害があったものですから、笑顔プロジェクトが辰野の被災箇所に注目して、じゃあ、辰野へ行ってやってみようかということで実施した経過はあるとは聞いています。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 役場とはあまり関係ないんですか。
- 藤澤財政係長 実際講師の方が資格を保有されて、その受講する場所を提供したりということはあるみたいなので、役場ができないかといったらそういうわけではないと思いますが、今一般的な、役場とは関係がない団体さんが（聴取不能）いました。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 辰野のプロジェクトに参加していた町内の方が有資格者ですけど、箕輪でやりたいと言っているんですよ。ぜひ企画で。
- 藤澤財政係長 飯田のときは諏訪日赤の方と、あと安曇野の病院の関係の、全然関係のない方が資格を取得されるというので、指導できるまで努力されて今に至った。
- 3番 南委員 ペーパーの人が練習するところとかもあるじゃないですか。例えば耕作放棄地を利用するとか、その辺、練習場にするとか。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 農業委員会に怒られちゃう。
- 3番 南委員 掘っていいよという（聴取不能）とか。
- 4番 平出委員 耕作放棄地の草退治で。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 特に箕輪BASEとかよろしいですか。
- 4番 平出委員 ちょっと鈴木課長に、特定空家を勉強していないんだけど、我が家の近くにそれに近いものがあるんだけど、あれは公的には処理できないの。
- 鈴木財政担当課長 その（聴取不能）については特定空家に指定しているので、今後いわゆる助言指導だとか、勧告ということに行こうかなと思っているんですけど、ちょっと所有者の方とか、いろいろと捜査の関係もあるので、そういうのもクリアしながらかな

と思いますので。

○4番 平出委員 風が吹くたびにいろいろ飛んできたり、危険なんだよ。なので緊急にやってほしいと思うんだけど。

○鈴木財政担当課長 今（聴取不能）方とはアポイントを取って、一応今いろいろと調整はしているところです。

○13番 岡田総務産業常任委員長 去年、今年でしたっけ、空き家の審議会があって、いろいろ進んでいることは進んでいるみたいですよ。

○3番 南委員 水は止まっていますということでしたね。電気も止まっています。

○鈴木財政担当課長 閉栓もしてあるし、電気ももう行っていないんですけど。

○4番 平出委員 規模がでかいんですよ。

○12番 中野委員 みのわBASEは私毎日通っていたから、一応提案はしましたので、課長のほうに、もう意見書としてつくってお渡ししたので。

○13番 岡田総務産業常任委員長 電気代とかをもらわなくていいですか、毎日行っていると言うんですけど。

○12番 中野委員 だってそんな利便性がよくないのは電気。

○3番 南委員 その内容をちょっと共有してほしいなと思う。

○4番 平出委員 主なところでいいけど。

○12番 中野委員 そうですよ。まず、私気になったのは、シダックスが箕輪町が交付して建てたよという意思を継いでいないところが一番残念だったところです。オープン、見学会もほぼ知らずに行き、施設長だとは知らずにお話ししても、二言目には町がオーケーを出さないとか、町が何とかだ、町が何とかだという回答しか来なかったの、いや、業務委託されているよねというところがそもそも分かっていないなというところと、メインの目的が防災ではあるけど、多世代の交流施設というところを大きくうたっているから、施設の人たちと訪れる人たちとの交流があってもいいなと思うけど、いまだにそこは約1名以外のスタッフの人たちは交流の場をあえて持たないようにしているという態度が物すごくあったので、そこはすごい残念でせつなくいいものを建てたので、どういうふうに生かしていくかというのが委託された側と町の運営にかかっていると思うから、そこをとにかく改善してほしいというのが一番あります。備品とか、電源のところとかは本当にまだまだなんですけど、そこはまだ判断するには早いなと思っているので電源が少ない。あと飲食が2階に、2階にパントリーがあるのに飲食が駄目とか、そういうところは早々に直せるところは直したほうがいいというのは大きく思ったところで、意見書のどこかに書いたんですけど、一番これは駄目じゃないと思ったのは、ブランドロゴをみのわBASEをヒトコトデザインさんか何かが多分お金を払ってブランドロゴをつくってもらっていて、それがブランドロゴの色まで決まっているじゃないですか、黒の90%、黒と聞いたんですけど、それに白文字で抜くというブランドロゴなんですけど、シダックスさんがつくったホームページと当日配られたこのパンフレットが全部それが緑に変わっていたんですよ。だ

から、私、これはやっちゃいけないことなんじゃないというのをすごく感じて、ブランドロゴをつくってもらった人にも失礼だし、箕輪としてこれを採用したのに、この緑に変わっているのはなぜでしょうかという、大きく感じたのはそこです。そこも多分申入れの中には書いたような気がします。

○4番 平出委員 ロゴなんてどこにあったっけ。

○12番 中野委員 正面の時計のところMのみのわ点々を。

○4番 平出委員 全然印象がないよ。

○12番 中野委員 そうなんです。だから非常にもったいないことになっている。ただ、そこを気づかないのもよくないですとと思いました。建物自身は私大好きなので、すごくいいところだと思うし、みんなに声かけて一緒に使っているんですけど。

○13番 岡田総務産業常任委員長 何か経過があったんですか、そのロゴがちょっとデザインが変わっているというのは。

○境澤広報・交流推進係長 看板策定時に確かに色の検討はしましたが、契約上特にそういった規制があるわけではありませんので、パンフレット作成についても委託業者からの提案により、ちょっと即席でつくった部分もありますけれども、町も緑というカラーは町のカラーでもありますので、そういった部分で採用したという部分もありますけれども、また今後その看板を作成された業者さんのほうともパンフレットのほうも見直しを予定しておりますので、アドバイスをいただきつつ、作成はしていくようなつもりではおります。

○12番 中野委員 じゃあ緑じゃないんだ、あのロゴをつくってもらった段階では、緑じゃないんじゃないじゃなくて黒の90%みたいなこと聞いたけど、それは違うんだ。

○境澤広報・交流推進係長 看板は確かに幾つか案がありまして、黒とか、緑とか、赤ということで、看板の部分についてはそういうお話をいただきましたけれども、例えば北側のくり抜きのロゴもあるんですけども、それについてはシルバーのもので、黒の壁面に載っていたりということで、別にロゴ自体に色目の指定があるわけではないという認識で契約はしております。

○4番 平出委員 Mのこの点々がそうか。こんなのどこにあったっけ。

○13番 岡田総務産業常任委員長 いろんなカラフルなロゴもあり得るということですね。

○境澤広報・交流推進係長 イメージという部分で、施設イメージと町のイメージと、という部分でありますので、確かにピンクのパンフレットとか、そういうことであればイメージが違うかなというのはありますけれども、そのあたりはちょっと今後つくっていく中で確かに黒とか、木というものをベースにはしている部分はあるかなと。ちょっと外観も真っ黒とかではないというところもありますので、ちょっとその辺は今後作成する際に看板とか、中の案内板とかをデザインされている業者さんがおりますので、そういったところに相談しつつ働きかけていきたいかなとは思っています。

○12番 中野委員 共有するとしたら、あとは図書とベビーコーナーのところの図書の

質の話をしました。多分オープンに間に合わなくて、図書が、本が、ちょっと南信州のほうのある自治体の廃棄した本を並べていたりしていたので残念でしたが、そこはこれから変わっていくと思うのであえていいかな、そこら辺ですね、伝えたところは。

○3番 南委員 カフェもちょっとまだ慣れていない感じと、もうちょっとコーヒーもあまりおいしくない、あの値段で。アルバイトさんもちょっとすごい不慣れな感じがあったんですよ。アルバイトが初めてかなみたいな、若くてかわいいから許されるかなと思ったんですけど。

○12番 中野委員 でも、カフェの委託料は別なんですよね。

○3番 南委員 ちょっと一人だけでいるから。

○12番 中野委員 500万円だったっけ。500なんですよ、だからそれに見合わないの、それはいけないと思っている。

○3番 南委員 指導する人もいないし、一人でやっているから彼女もかわいそうだと思うんですけど、もうちょっとそういう。

○12番 中野委員 彼女じゃないときもある。夜行くともう男性だったり、みんな不慣れですけど。

○3番 南委員 ちゃんと指導を受けていないなというのを感じたんですよ。

○12番 中野委員 その委託料に見合うように運営してほしいと思います。

○3番 南委員 プロとしてね。

○12番 中野委員 トータル2,300万円だからね、掃除は別なんだよね、掃除はプロが入るのかな、月2回とか、そういう掃除も別にありますよね、費用。

○唐澤企画振興課長 熱傷的な掃除はシダックスさんのほうでやっているんですけど、それ以外のところは。

○12番 中野委員 そうですよ、それ以外のところは別料金の部分ですよ。そうそうこれはシダックスじゃないのかなと思ったから。

○唐澤企画振興課長 現地でもお話したように、月1回はそういうような意見交換する場があるので、業者さんと、そういう意見がありましたよということでまた投げていっていけばいいのかなと思います。

○12番 中野委員 そうですよ。

○唐澤企画振興課長 ちょっとまだ1か月、2か月で、長い目で見ていって、改善できるところは早めに改善したほうがいいものについて改善していきますので。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかにいかがですか。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 議案がないというのもちょっと寂しいですけど、じゃあこれで企画振興課・みのわの魅力発信室についての協議は終わりにしたいと思います。ありがとうございました。

【企画振興課・みのわの魅力発信室 終了】

【③住民税務課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、休憩に引き続き委員会を再開したいと思います。

住民税務課に係る部分についてを議題といたします。

最初に、人事異動も含めて所管替えがありましたので、自己紹介も含めてお願いしたいと思います。林課長

○林住民税務課長 4月の組織改正がありまして、住民税務課、今までの税務課と住民環境課の住民係が一緒になりまして住民税務課になりました。4月から課長を務めております林と申します。よろしくお願いいたします。

○平出住民税係長 住民税係長の平出です。よろしくお願いいたします。

○永井資産税係長 引き続き資産税係長を務めます永井と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

○中島収納係長 同じく住民税務課、収納係長の中島と申します。よろしくお願いいたします。

○正木住民係長 住民係長の正木と申します。今年からこちらにお世話になりますのでよろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。よろしくお願いいたします。

それでは、住民税務課に係る付議事件の委員会審査を行います。

議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第2号）について説明を求めます。林課長

○林住民税務課長 それでは、議案第13号、一般会計補正予算（第2号）の住民税務課に係る分、一般14ページになりますけれどもお願いいたします。人件費につきましては総務課で一括補正しておりますので、よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 平出係長

○平出住民税係長 14ページ、18節負担金及び交付金でございますが、23万円の増、こちら地方税電子化協議会負担金の増となります。増額の理由としましては、自宅や職場のパソコンから電子納税ができる地方税共通納税システムにつきまして、既存の個人住民税特徴分と法人住民税に令和5年4月から新たに固定資産税と軽自動車税が追加されたことと、スマートフォン決済アプリを利用した電子決済が追加されたことにより、前年度実績、今回の場合ですと令和5年の4月から令和6年の3月までの実績から算出される負担金増額分の補正をお願いするものでございます。以上でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 以上で説明が終わりました。

質疑に移ります。質疑はありますか。よろしいですか。中野委員

○12番 中野委員 今の負担金なんですけど、この電子決済というか、電子納税をする人は町の中の何%ぐらいになっているんでしょうか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 平出係長

○平出住民税係長 全体の数というのはちょっと把握していきにくいんですけども、件数と金額につきましては、令和4年中につきましては年間で1,802件ございまして9,517円の負担金でございました。こちらが固定資産税と軽自動車税が追加されたことと、あとスマホ決済のほうを追加されたことで、令和4年までは個人住民税の特徴と個人住民税の分というのは事業所のほうでまとめてお支払いする関係もありまして、割引等ありまして金額も少なかったんですが、固定資産税や軽自動車税につきましては、個人個人で1件1件納めることが多くありまして、年間で8,509件、24万5,516円でございましたのでその差額になります。以上でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、ないようなので質疑を打ち切ります。討論に移ります。討論ありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

それでは、採決を行います。

議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第2号)のうち、住民税務課に係る部分について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 異議なしと認め、可決すべきものと決しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

以上でよろしかったですか。

(「はい」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、協議会に入りたいと思います。よろしいでしょうか、よろしく願います。

【住民税務課 終了】

【④みどりの戦略課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、会議を再開します。

みどりの戦略課に係る付議事件の委員会審査を行います。

議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第2号)のうち、みどりの戦略課に係る部分についての説明を求めます。山口課長

○山口みどりの戦略課長 それでは、みどりの戦略課です。よろしくお願いいたします。

議案13号 令和5年度箕輪町一般会計補正予算(第2号)をお願いいたします。補正は1件でございますので、担当係長より説明をさせます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 潮田係長

○潮田農業振興係長 それでは、説明させていただきます。資料8ページをご覧ください。歳入になります。17款の県支出金でございます。農林水産業費県補助金としまして、経営体育成支援事業の補助金でございます。金額が648万6,000円でございます。こちらですが、国庫補助の機械導入に対する補助金となっております。木下一の宮の株式会社与古美さんの高所作業車10台分の補助金となっております。総事業費が1,427万円に対しまして採択率が45.45%の採択ということで、この金額ということでなっております。

続きまして、歳出のほうをお願いします。資料20ページになります。6款の農林水産業費、610の農業振興費でございます。18の02補助金ということで経営体育成支援事業補助金ということで、先ほどの歳入と同額であります648万6,000円ということで計上してございます。内容は一緒でございます。以上になります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

質疑を行います。質疑はありますでしょうか。金澤委員、どうぞ。マイクをお願いします。

○10番 金澤委員 高所作業車10台ということは果樹か何かに使うやつ、果樹栽培。

○13番 岡田総務産業常任委員長 潮田係長

○潮田農業振興係長 果樹農家でありまして、リンゴ、それから梨農家ですね。

○10番 金澤委員 どのくらいの高さの高所作業車、パンタグラフ。

○潮田農業振興係長 すみません、ちょっと。

○10番 金澤委員 パンタグラフの高所作業車だと、上に人が乗れるようになっているやつ。

○潮田農業振興係長 最大高は、そうですね、3.5メートルですね、最大高。

○10番 金澤委員 走行式のやつということだね。

○潮田農業振興係長 走行式ですね。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか。ほか。寺平委員

○14番 寺平委員 すみません、基礎的なことをちょっとお尋ねしたいんですけども、この今の補助金のこの内容というのはどういう内容になりますでしょうか、仕組みとか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 潮田係長

○潮田農業振興係長 この補助金でございますが、国庫補助、もともと国庫補助になりますが、融資型の補助となっております。今回でいきますと、本来ですと2分の1の補助で2分の1が融資という国庫補助となっております。こちらは、県のほうに申請をしたんですけども、その中でポイント制で採択が決まりまして採択されたんですけども、上限額が2分の1が上限となっていて、採択されたのが45%という形になります。今回は国の令和5年度補正予算で組まれた補助金となっております。通常は10分の3補助なんですけど、補正ということで2分の1ということでちょっと補助率が上がっているというような補助金となります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 寺平委員

○14番 寺平委員 素朴な疑問なんですけど、これは国庫補助なので、国から直接補助すればいいんじゃないかと思うんですけど、町を通す仕組みってどういう仕組みになっていたんですか、これは。町が絡む何か理由がありますか。

○13番 岡田総務産業常任委員長 潮田農政振興係長

○潮田農業振興係長 こちらは国庫補助、もともと国庫補助なんですけど、県のほうで取りまとめて、町は県のほうに申請を上げて、県から交付決定が出ますので、こういった県支出金ということで計上させていただいています。

○14番 寺平委員 (聴取不能)の形で。

○潮田農業振興係長 そうです。

○14番 寺平委員 分かりました。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

ちなみにすみません、お聞きしたいんですけども、与古美さんとのところ、一の宮で、今は1台も入っていないで全部新しく入れるということなのかということが1点と、あそこ、一の宮でどれぐらいの面積でしたか。

○潮田農業振興係長 高所作業車は多分まだあると思いますけれども、ちょっと面積が増えてきたので増やしたいということです。すみません、ちょっと数は把握していないんですが、面積は大体今一の宮のところ3町歩ぐらいあります。ほかにもあと伊那とか、あと南箕輪にもありまして、全部で9haになります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。ほかよろしいですか。どうぞ、南委員。

○3番 南委員 その与古美さんのやっぱり販売、需要が増えているという感じですかね、収益が上がっている状況なのか、落ちていって底入れをするみたいなのか。ふるさと納税に使われているんですよね。そんないっぱい供給量が上がっている感じなんですか。

○潮田農業振興係長 一番はふるさと納税のあいかの香り等も出荷が出ていますし、またほかの品種も増やして、経営面積を拡大しているということが一番の要因だと思います。それに対してちょっと作業効率を上げるために、ここで10台追加してというような形になります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかにいかがでしょうか、よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ないようですので質疑を打ち切ります。

討論に入ります。討論はありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

採決を行います。

議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第2号)のうち、みどりの戦略課に係

る部分について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議なしと認め、可決すべきものと決定いたしましたので、本会議でその旨を報告いたします。

じゃあ議案は以上ですので、協議会に入りたいと思います。

【みどりの戦略課 終了】

【⑤商工観光課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、休憩に引き続き会議を再開いたします。お願いします。

商工観光課に係る部分について議題といたします。

議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第2号）のうち、商工観光課に係る部分について、説明を求めます。小野課長

○小野商工観光課長 この4月1日から商工観光課長となりました。よろしく願いいたします。

それでは、6月議会に提案してございます議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第2号）について、商工観光課分につきまして各担当の係長からご説明申し上げます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 木村係長

○木村商工係長 それでは、予算書22ページをご覧ください。0701商工振興費でございます。職員手当、すみません、01非常勤職員報酬、03職員手当、会計年度任用職員期末勤勉手当増、共済費の会計年度職員の社会保険料、雇用保険料の増、旅費の費用弁償につきましては会計年度任用職員を1人増員するという形での増額となります。

続きまして、22償還金利子及び割引料でございますが、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金の返還金でございます。2020年、令和2年に保証料を支払った借入れの関係で、保証料を町として支払っておりますが、繰上償還を行った関係で保証料が保証協会から返金されてきております。それを国庫に返納するものでございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 平澤係長

○平澤観光係長 引き続き22ページ、0710観光費について説明をさせていただきます。01報酬、03非常勤職員報酬、また、04共済費でございます。こちらにつきましては、赤そばの里まつり、もみじ湖紅葉祭り等、観光シーズン中について正規職員が現場に出ることが多いため、不在時の電話や窓口対応など、サービス提供に懸念があることから、9月から3か月間、会計年度任用職員を雇用するための補正となっております。

続きまして、10需用費、04印刷製本費でございます。こちらは観光パンフレットの制作費減、観光ポスター制作費減ということで75万9,000円の減額となっております。

これと併せまして、続いて23ページの18負担金補助金及び交付金、02補助金のうちの町観光協会補助金増350万円ということでありまして、こちらにつきましては、いざ

れも現行のパンフレットを増刷するものとして、当初予算では一般会計に計上いたしました。新型コロナウイルス感染症が昨年より5類に分類されまして、人の往来ができるようになったこと、またインバウンド需要の増加を踏まえまして、今回現行パンフレット及びポスターの全面リニューアルを行うことにしました。それによりまして一般会計に計上されておりました印刷製本費の該当する部分を減額するとともに、その事業分として観光協会に補助金を増額したものとなっております。全面リニューアルに当たりまして、紙面にて町観光協会の会員事業所のPRや会員が申請する観光商品開発等の支援事業から生まれた商品のPRなどを積極的に掲載していきたいと考えております。滞在時間の延長ですとか、消費促進という観光戦略プランの趣旨を踏まえまして内容を刷新するものとなっております。それによりまして観光協会の会員事業者のPRにつながるようなものを多く掲載させていただきまして、さらに観光協会の参画のインセンティブを付与するという一方で、官民一体となった観光の振興を進めていきたいという趣旨によるものでございます。

続いて、12委託料でございます。12委託料の観光地用仮設トイレ設置撤収等業務委託料増17万9,000円というものであります。こちらは観光地に設置します仮設トイレの費用、当初予算に計上されておりますが、新たに赤そばの里にバリアフリートイレを設置することに伴う委託料の増であります。赤そばの里では3年前から電動アシスト付車椅子を希望者に貸し出してございまして大変好評をいただいております。それに伴いまして車椅子等の利用者の方も多く増えてまいりました。設置要望が多く寄せられるようになったバリアフリートイレを新たに設置しまして、ユニバーサルツーリズムを意識した環境整備を行うものでございます。

続いて、23ページにおめぐりください。14工事請負費でございます。ながたの湯非常放送アンプの更新工事でございます。ながたの湯の放送アンプにつきましては、設置以降経年により一部使えないような状況になっております。火災など緊急放送の際は全館一斉放送ということで問題なく行えるんですが、個別放送ということで各部屋への個別放送ができません。利用者にご不便をおかけしている状態ですので、今回補正により放送アンプの更新をさせていただきたいと考えております。

最後に、18負担金補助金及び交付金でございます。赤そばの里等景観形成活動補助金の増、50万円ということで計上いたしました。こちらにつきましては赤そばの里の景観形成活動に対して補助金を出しておりますが、さらに50万円を増額いたしまして、さきのバリアフリートイレの設置とともに、ユニバーサルツーリズムを意識した赤そばの里の環境整備を進めるための補助金でございます。現在設置されているそばどころでございますあずまやについて改修整備いたしまして、高齢の方や障害をお持ちの方も含む全ての方が安心してご利用いただけるよう、段差等をなくしたような環境整備を行うための補助金となっております。以上、0710観光費についての補正の内容でございます。よろしく願いいたします。

○小野商工観光課長 以上で歳出のほうの説明を終わらせていただきます。

なお、10ページ、22款の諸収入の中に、会計年度任用職員の雇用によります雇用保険料の本人負担分、この中に入っておりますのでご承知おきをお願いしたいと思います。以上、商工観光課分の補正予算につきましてご審議をよろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

質疑を行います。質疑がありますでしょうか。平出委員

○4番 平出委員 観光パンフレット、ポスターの全面リニューアルということで期待しておりますけども、具体的にそのパンフレット等は業者に委託に出すのか、作業スケジュール的なことを教えてください。

○13番 岡田総務産業常任委員長 平出係長、すみません、平澤係長

○平澤観光係長 今ご質問の点についてですが、観光協会からの事業ということで実施いたします。まだ業者については決定はしておりません。今後業者を選定いたしまして、また、掲載する内容ですとか、進め方について観光協会の理事会等でご意見をいただきまして、意見を取り入れた状況で進めていきたいと思っております。今年度末の完成を目指していきたいと考えています。

○13番 岡田総務産業常任委員長 平出委員

○4番 平出委員 全面リニューアルですので本当に素晴らしいものができるよう、期待しておりますので、よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ほかに関連でもいいです。いかがでしょうか。よろしいですか。ちょっと関連してお尋ねします。観光協会の補助金については、総事業費も350万円ということで、全額補助するということよろしいですか。平澤係長

○平澤観光係長 そうです。こちらにつきましてはパンフレットのリニューアルに関する事業費と、またポスターをリニューアルすることの事業費が全て含まれておりますが、これを全額ということで考えています。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。

ないようなので、ちょっと2点私質問したいんですけども、1点、赤そばの里の景観形成活動補助金、これは私も担当の、担当というか活動されている方の現場も若干拝見してきたんですけども、いろいろ木材なんか自分たちで調達されて、製材したりして用意されていたんですけども、段差をなくすというお話がありましたけども、土木工事なんかあったりするんですか。平澤係長

○平澤観光係長 事業自体は赤そばの会が実施することになりますので、詳細の内容等はまだお知らせはいただいておりませんが、出来方としてその段差、車椅子等でも利用できるようにしていただけるということをもっての補助金となっておりますので、土木工事なのか、スロープをつけるのか、ちょっとそこら辺についてはまたお話を伺いたいと考えています。以上です。

○13番 岡田総務産業常任委員長 もう1点、22ページで、商工振興費で会計年度任用職員の1名増ということですが、先ほど総務課のほうから企業相談員さんを1名増員し

たいというお話がありました。その人件費というふうに捉えているんですけども、どういう経歴というか、キャリアを持った方かお聞かせいただけますか。木村係長

○木村商工係長 企業相談員の増という形になります。キャリアにつきましては役場職員のOBになります。企業相談員ですのでそういった分野を過去にやっていたという者になります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ちょっと関連でどういった分野を補強するというか、担当されるということで1名増員という形になるのか、お聞かせください。お願いします。

○木村商工係長 主としては工業団地の部分についてをやっていたかという話での採用となります。それ以外にも細かいところ、ほかに協力していただけたところはやっていただくにはなりますが、主としては工業団地を想定しております、南原工業団地、新規の産業団地になります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。

ほかにいかが、よろしいですか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 特にないようですので質疑を打ち切ります。

討論に入ります。討論ありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めますので、採決を行います。

議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算(第2号)のうち、商工観光課に係る部分について、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 異議なしと認め、原案のとおり可決すべきものと決しましたので、本会議でその旨を報告いたします。以上で議案はよろしいですか。

それでは、協議会に入りたいと思います。

【商工観光課 終了】

【⑥建設課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 時間になりましたので、休憩前に引き続き会議を再開したいと思います。

建設課に係る部分について議題といたします。会議に先立ち、人事異動に係る点について紹介をお願いしたいと思います。

○小沢建設課長 お願いします。私も含め建設課課長、係長が変わりましたので3人そろって自己紹介させていただきます。4月より建設課長でお世話になっております小沢聡です。以前は福祉課のほうでお世話になりましたが、今後ともよろしくお願いします。

○柴宮建設管理係長 2年目です。建設管理係長の柴宮賢吾です。よろしく申し上げます。

○笠原建設工事係長 4月より建設工事係長を務めております笠原と申します。よろしく

お願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。

それでは、建設課に係る部分を議題といたします。

最初に、議案第13号 令和6年度美濃町一般会計補正予算（第2号）のうち建設課の部分についての説明を求めます。小沢課長

○小沢建設課長 補正予算書24ページでございます。土木費で801土木総務費、840都市計画総務費、いずれも人事異動等に係る人件費の補正となります。建設課に係る部分は以上でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

質疑を行います。質疑はありますでしょうか。

（「なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑なしと認めます。

討論に入ります。討論はありますでしょうか。

（「なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

それでは、採決を行います。

議案第13号 令和6年度箕輪町一般会計補正予算（第2号）のうち建設課に係る部分について、原案どおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 異議なしと認め、原案どおり可決すべきものと決しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

続いて、議案第19号 箕輪町町道の認定についてを議題といたします。説明を求めます。小沢課長お願いします。

○小沢建設課長 それでは、議案第19号 箕輪町町道の認定についてでございます。本日、午前中に現場を確認していただいたところでございますけれども、改めまして説明させていただきます。町道499号線として認定をお願いするものであります。起点側が箕輪町大字中箕輪1万616番地1の先、終点が箕輪町大字中箕輪1万615番地11の先となります。延長128.7m、幅員は6.00から6.08mであります。起点側がちょうど351号線に接続し、町道405号線、途中交差していたところですが、と交差をいたしまして、終点側が再び町道351号線に接続するといった通り抜け可能な道路であります。よろしくお願いたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

質疑を行いたいと思います。質疑はありますでしょうか。

（「なし」の声あり）

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑はありません。

1点ちょっとお聞きしたいんですけども、同じこの町道351号から入って出ていくというようなものについて、起点と終点はどうやって決められるんでしょうか、すみません、教

えてください、お願いします。

○小沢建設課長 351号線の起点があ道路の東側にあります。終点が西側にございます。今回は東側を起点といたしまして、西側の接続部分を終点としてございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 それはどうやって決めるんですか。東で、351号起点が東側なんだ、なるほど、ありがとうございます、そういうことなんですね。すみません。

ほかに特に質疑はないようですので、質疑を終了いたします。

討論に入ります。討論ありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

それでは、採決を行います。議案第19号 箕輪町町道の認定について、原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議ありませんので、原案のとおり可決すべきものと決しましたので、その旨を本会議で報告いたします。議案については以上でよろしいですか。

それでは、協議会に入りたいと思います。

【建設課 終了】

【⑦水道課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 それでは、休憩前に引き続き委員会審査を行います。水道課に係る部分についてを議題といたします。

最初に、議案第11号 箕輪町下水道条例の一部を改正する条例制定について説明を求めます。藤澤課長

○藤澤水道課長 それでは、議案第11号 箕輪町下水道条例の一部を改正する条例制定についてご説明申し上げます。提案理由につきましては下水道法施行令の改正に伴い、排除する下水の水質基準を改正するもののほか所要の改正を行うものですということ、本会議場でもちょっと説明させていただいたとおりで、標準下水道条例、全国の市町村の参考になるようなものを国でつくって、その改正をされて、ほかにも各下水道法の改正がなされてきた中、それをきっかけに当町の条例を見直した結果、追加するもの、それから文言的に修正をするもの、文章を書き足すもの等が主となっております、これでどうだと大きく変わるものではございません。情報に基づいておりますし、その中で運用もされていきますので特に問題はないというものでございますけれど、おめくりいただきまして4ページの新旧対照表でいま一度ちょっと説明させていただければと思います。4ページでございます。改正案になりますけれど、第2号につきまして、用語の定義で下水道を、を追加させていただいております。その下3号になりますけど、公共下水道について、アンダー

ラインの部分になりますが、書き足しをさせていただいております。第4号でございますけれど、終末処理場について追加をさせていただいております。第5号の排水区分についてはアンダーライン、公共下水道ということで書き足しをさせていただいております。第7号で排水設備については、排水渠の渠を平仮名に変えさせていただいております。

おめくりいただきまして5ページになりますけれども、こちら第8号特定施設、前からあったんですけど、文面的にちょっと書き足しをさせていただいております。第9号についても除雪施設も同様でございます。第10号の特定事業場につきましては追加をさせていただきました。その下の排水施設の構造等の基準から下についても排水渠の渠を平仮名に変えたものでございます。6ページをご覧ください。こちらは欄が1列増えて、右側になりますが、勾配を追加させていただいております。管の傾斜具合の標準を示したのようになりますけれど追加させていただいております。それから、第9条については指定工事人から指定工事店のほうに改めさせていただいております。下のほう、特定事業所につきましては水質について、前から水質基準、アンモニアがなかったわけではなくてあったんですけど、町の条例上ちょっとなかったの、ここで追加させていただいております。おめくりいただいた7ページの6号の窒素含有量、あと7号のリン含有量につきましても同様でなかったものを追加させていただいております。その下の場外施設についても水質に関するもので同様でございます。8ページでございますけれど、現行で第2項になりますけれど、50 m³未満を20 m³未満と改めさせていただいております。その下につきましては繰下げ等による下水道法令と呼ぶという形で既に読み替えておりますので、そういった修正、訂正をさせていただいております。議案第11号につきましては以上です。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

それでは、質疑を行います。質疑はありますでしょうか。南委員

○3番 南委員 7ページの現行左側の(7)のヨウ素消費量のところは別に変わりなく、改正案はそのままなので略されているというだけですよ、この中、略にするものだったのかなとか思って、(7)はどうなったのか。その前と何か違うのかな、変えたのか、でも多分変えるとしたらこのヨウ素を平仮名にするんじゃないかなと思うんですけど。

○藤澤水道課長 ご指摘どおりで、ここアンダーラインでなる必要はないですね、変わりなく。

○12番 中野委員 じゃあ略じゃないということ。

○藤澤水道課長 略でいいということですね。ここの原稿でのアンダーラインの表記が要らない。

○3番 南委員 でも、管渠を平仮名にするんだったら、今の時代このヨウ素のヨウは使わないかなと思うんですけど。

○藤澤水道課長 改正案のほうが間違っていればあれだけど、原稿が間違っているというか。

○3番 南委員 平仮名じゃなくて片仮名ね。

- 藤澤水道課長 そう、片仮名ね、ヨウ素。
- 3番 南委員 直すんだっいたらついでに片仮名で直しちゃえば。
- 10番 金澤委員 質疑というほどじゃないけど、5ページから何か所かあるけど、暗渠とか開渠という字は今でも漢字を使うんだよね。これだけが漢字から平仮名に変わった理由は何。
- 藤澤水道課長 漢字で管渠を使います。ただ、標準水道条例でいくと平仮名できょにされているので、そこに合わせたという形。
- 10番 金澤委員 暗渠排水とか開渠というのは今までどおり漢字を使うんだよね。
- 藤澤水道課長 漢字を使っている場合もありますので、下水道のこの場合については統一で平仮名となって。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 渠の漢字というのは町内の条例の中でも混在しているということですね。
- 藤澤水道課長 工事名とかでも管渠で漢字とかを使っていますので、ここの標準条例があるのでそこには合わせておいて平仮名に変えおくと、平仮名表記させていただくということです。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか。ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。
- ちょっと1点、私はこの中で指定工事人を指定工事店に改めるところがありますが、町内ではもう個人事業主として指定されている方がいらっしゃるという判断でよろしいでしょうか、すみません。
- 藤澤水道課長 すみません、言葉の違いだけで同じです、工事人も工事店も町の許可を得て工事ができるところになっていますけれど、様式等もろもろで指定工事店とさせていただいているので、工事店に変えさせていただいたほうが通りがいいといいますか、現状に合っているという形に変えさせていただいています。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 特別そうすると個人事業主、例えば個人事業主の方がそういう指定工事人としてされていた方が排除されるということはないということでしょうか。
- 藤澤水道課長 おっしゃるとおりです。
- 13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。よろしいですかね。
- （「なし」の声あり）
- 13番 岡田総務産業常任委員長 ないようですので質疑を打ち切ります。
討論に移ります。討論はありますでしょうか。
- （「なし」の声あり）
- 13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。
採決を行います。議案第11号 箕輪町下水道条例の一部を改正する条例制定について、

原案のとおり可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 異議ないものと認め、可決すべきものと決しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

続いて、議案第12号 箕輪町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について、課長より説明を求めます。藤澤課長

○藤澤水道課長 それでは、議案第12号 箕輪町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定についてご説明申し上げます。

提案理由につきましては、箕輪町下水道事業として公共下水道事業の運営と一体で行われる農業集落排水事業について、箕輪町下水道条例の改正に伴い所要の改正を行うものであります。公共下水道のほうを見直したので、農集も一体として行っているものですから、言葉をちょっとそろえようというものが主なものになっております。それでは、引き続き新旧対照表のほうで確認いただければと思います。一番上の改正案なりますけれど、第2条の2を追加しております。汚水と雨水の分類について追加させていただいております。

ちなみに現行の2条が設置に関することを書いてありまして、2の2で汚水と雨水の分流ということで触れさせていただいております。その下ですね、用語の定義になります、第4条ですけど、汚水について文言を見直しさせていただいております。第5号の排水設備についても同じで文言でございます。第6号の使用者についてもアンダーラインなりますけれど見直しをさせていただいております。3ページ下のほうも排水設備ですけど、排水設備等排水設備と改めさせていただいております。以降、文言の修正となっております。4ページの中段になりますけれど、悪質汚水の排除の制限というものは先ほどの下水道条例の11条、16条の水質に関する書き込みについて、農集のほうでも、農業集落排水のほうでも入れ込んだというものでございます。下のほうになりますけれど、下から5行目、2項の町長申請に対して当該工事に関する利害関係人の承諾書等の提出を求めることができるを追加させていただいております。あとは同じように文言でございます。こちらも同様に指定工事人から指定工事店等に変更させていただいておりますのでご確認いただければと思います。議案第12号についての説明は以上であります。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

質疑を行います。質疑はありますか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑を打ち切ります。

討論に入ります。討論はありますか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論なしと認めます。

それでは、採決を行います。議案第12号 箕輪町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について、原案のとおり可決すべきものと決する

ことにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議なしと認め、原案どおり可決すべきものと決定いたしましたので、本会議でその旨を報告いたします。

続いて、議案第17号 令和6年度箕輪町水道事業会計補正予算(第1号)について、担当課長より説明を求めます。藤澤課長

○藤澤水道課長 それでは、議案第17号 令和6年度箕輪町水道事業会計補正予算(第1号)について説明申し上げます。

1ページをご覧ください。本会で説明させていただいたとおりでございますので、お進みいただきまして6ページの補正予算実施計画明細書をご覧ください。収益的支出になります。こちら営業費用の総係費でございますけれど、2節の手当から7節の法定福利費、引当金繰入額まで人事異動に伴う補正でございます。補正予定額22万2,000円の増額でございます。7ページをご覧ください。資本的支出になります。資本的支出、建設改良費の排水設備工事費でございますが、27節の工事請負費でございます。363万円の工事費の増額でございます。こちらの福与配水池、福与公民館の前にある配水池のさらに上のほう、郷沢地区にある郷沢配水池、福与の配水池から郷沢配水池に水を送っているんですけど、そのポンプに異常がありまして、急遽取替えの工事を行うということで増額補正をお願いするものでございます。

続きまして、5目の老朽管更新事業でございますけれど、こちら1節の給料から6節の法定福利費までは人事異動に伴う減額になりますけれど、補正でございます。18節の委託料につきましては302万1,000円の増額となっております。こちら重要給水施設の耐震化の排水工事、排水管の工事を行っておるんですけど、こちらの予定箇所では工法を決定するための土質調査、ボーリング調査になるんですけど、必要が生じたということで、大原配水池、絵が描いてある配水池の下のところ、中央道の下に西天が通っているんですけど、西天を推進の工法で抜こうと思います。推進というのは開削という上から掘上げる工事じゃなくて、両側、両方向で穴を掘って、そこはもう裏じゃないんですけど、土の中を掘り進むような形で行いたいと思います。推進工というものでやるのに水質、土質についての調査が必要だと。その土質をもって工法を決めたいということで調査費の増額をお願いするものでございます。お進みいただいて8ページは給与費明細書でございますので、ご確認いただければと思います。議案第17号につきまして、説明は以上でございます。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

質疑を行います。質疑はありますでしょうか。よろしいですか。

ちょっとお聞きしたいんですけども、その工事費ですけども、福与の配水池から郷沢にポンプアップしているということなんですか。藤澤課長

○藤澤水道課長 おっしゃるとおりで、福与の配水池100%企業団広域水道用水、ダムの水、企業団に行った水を100%受水してしまして排水しています。その上にある郷沢配水

池、さらに高いところに自然流下で水を配るための配水池がありまして、福与の配水池からポンプアップで水を送っているものになります。2台あるうちの1台、不具合が生じておりまして、取替えが必要だということをお願いするものです。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしいですか、ほか。特になければ質疑を打ち切ります。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑なしと認め、討論を行います。討論ありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論ありません。

採決を行います。議案第17号 令和6年度箕輪町水道事業会計補正予算(第1号)について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議なしと認め、原案のとおり可決すべきものと決しましたので、本会議でその旨を報告いたします。

続いて、議案第18号 令和6年度箕輪町下水道事業会計補正予算(第1号)について説明を求めます。藤澤課長

○藤澤水道課長 それでは、議案第18号 令和6年度箕輪町下水道事業会計補正予算(第1号)についてご説明申し上げます。

下水1ページでございますが、本会議場で説明させていただきましたとおりですので、おめくりいただきまして5ページの補正予算実施計画明細書で説明させていただきます。

5ページで営業費用、5目の総係費でございますが、1節の給料から7節の法定福利費、引当金繰入額まで人事異動に伴う増額補正でございます。おめくりいただきまして6ページになりますが、こちら資本的支出になります。資本的支出の建設改良費、1目の施設整備費でございますけれど、1節の給料から6節までの法定福利費につきまして人事異動に伴う増額補正でございます。28万3,000円の計上でございます。7ページは給与費明細書でございますので、ご確認いただければと思います。議案第18号についての説明は以上です。

○13番 岡田総務産業常任委員長 説明が終わりました。

質疑を行います。質疑はありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 質疑がないようですので、質疑を打ち切ります。

討論に移ります。討論はありますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 討論はありません。

それでは、採決を行います。議案第18号 令和6年度箕輪町下水道事業会計補正予算(第1号)について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○13番 岡田総務産業常任委員長 ご異議なしということで、原案のとおり可決すべきものと決しましたので、本会議でその旨を報告いたします。議案については以上でよろしいですか。

それでは、協議会に入りたいと思います。

【水道課 終了】

【⑧会計課】

○13番 岡田総務産業常任委員長 休憩前に引き続き委員会を再開したいと思います。

議案第13号については人件費のみということでよろしいんですかね。ということで、一応審査という形で、委員会審査も総務課のほうで済ませているということでご承知おきいただきたいと思います。

それでは、最初に、最初というか、課も新しく人事異動もあったということでちょっと自己紹介も兼ねてお願いしたいと思います。

○柴宮会計管理者 すみません、座ったままで失礼します。この4月から会計管理者として会計課で仕事をしております柴宮です。よろしくお願いいたします。

○井上会計係長 会計課、会計係長として会計課のほうに異動になりましたと井上と申します。よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 よろしく申し上げます。

特に議案がないということですので、このまま協議会に入りたいと思います。

【会計課 終了】

【⑨議会・監査委員事務局】

○13番 岡田総務産業常任委員長 休憩前に引き続き委員会審査を再開したいと思います。

議案第13号については特に人件費のみということでよろしいですか、議案第13号についての説明はよろしいでしょうか。

○三井議会事務局長 総務課のほうで人件費の中で一括して説明があったかと思っておりますので、議会事務局につきましては、補正予算は人件費以外ございませんので、よろしくお願いいたします。

○13番 岡田総務産業常任委員長 ありがとうございます。じゃあほかの課と同じように総務課の範囲で可決すべきものということで、総務課のほうで決していますので、その旨を報告いたします。ありがとうございました。

【議会・監査委員事務局 終了】

午後5時 閉会